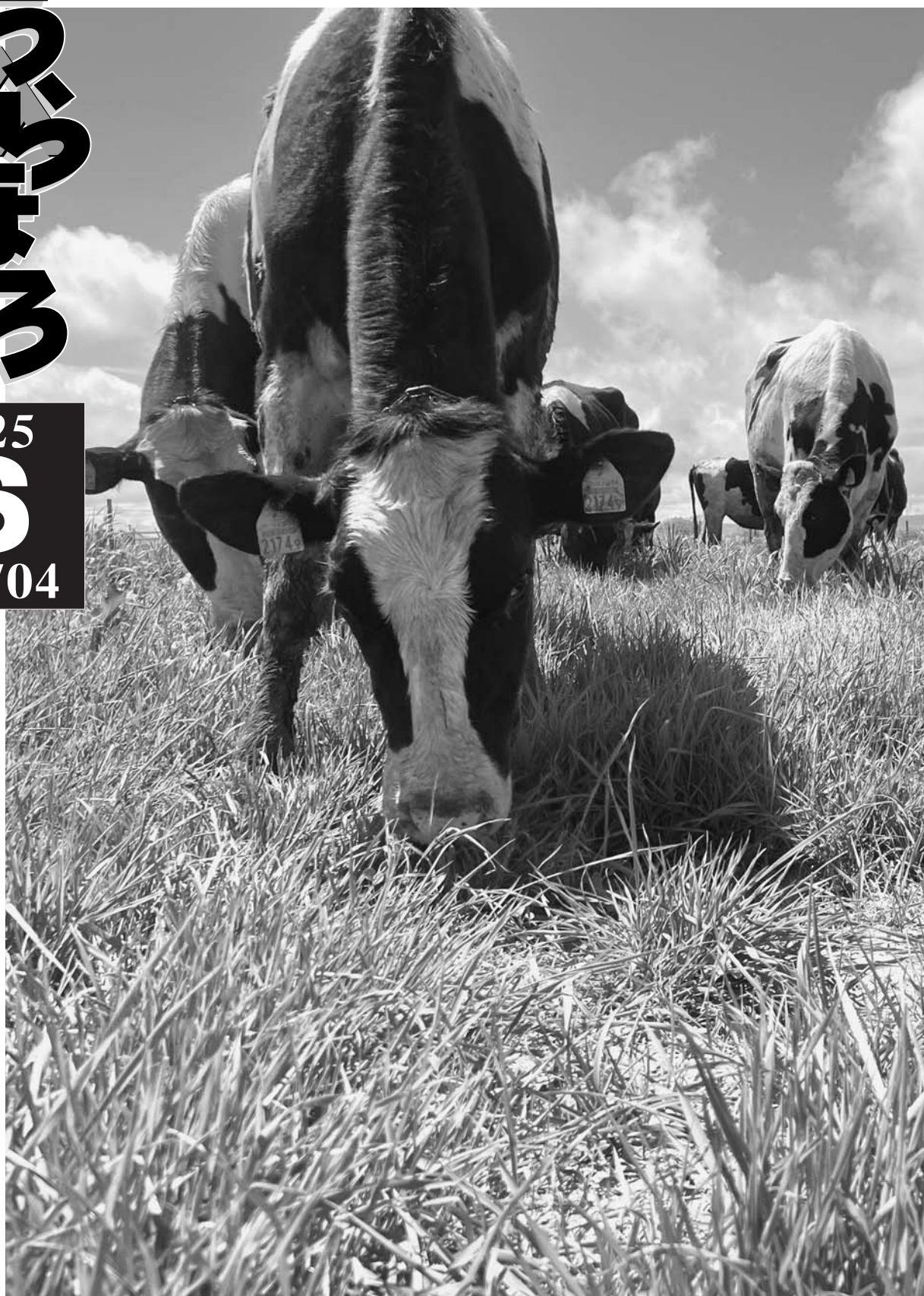


浦幌
入牧

2025
6
No.704



豊北牧場 入牧

ホルスタイン・馬 豊北牧場入牧

5月26日、豊北牧場で今期の初入牧が行われ、牛70頭と馬9頭が家畜車に乗り続々と到着しました。家畜車から降りた牛たちは耳標番号の確認や管理用の番号札を取り付けられ、ダニの駆虫薬を投与されたのち、放牧地へ駆けて行きました。放牧された牛たちはこれから分娩予定に合わせて生産者のもとへ戻り、子牛を産みます。たくさんのお草を食べ、広い牧場内を自由に歩き回りながら健康な体をつくり、元気な子牛を産んでくれることを願っています。



浦幌町酪農振興協議会

酪農女性研修会

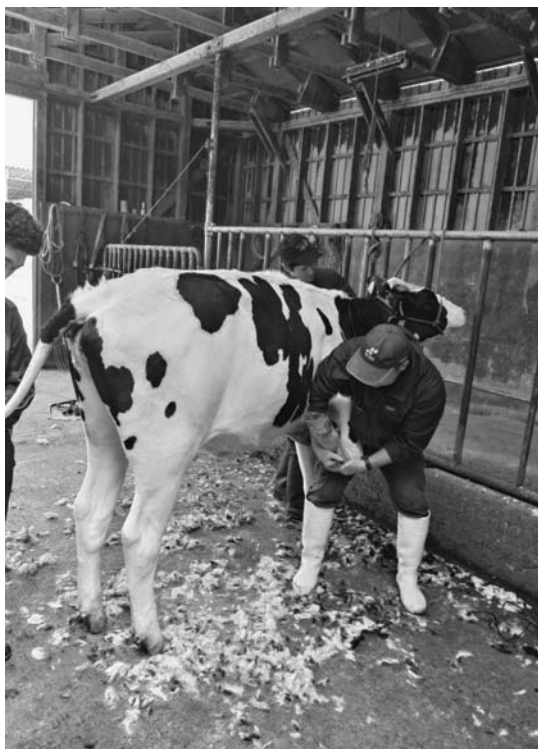


5月21日～22日の日程で酪農女性研修会が行われ、生産者（家族同伴者含む）11名、JA職員2名の計13名が参加しました。
今春リニューアルオープンした恋問館で昼食を摂った後、釧路市動物園を訪問し見学を行いました。北海道の貴重な野生動物を身近に観察できる北海道最大の動物園で、北海道東部の天然記念物のシマフクロウやエゾヒグマ、オジロワシなど



どを観察することができま
す。
参加者は「普段見ることのできない動物を見られて良かった。楽しい時間を過ごせた」と話しました。
その後、宿泊先で研修会が開催され、JA職員による良質乳に関する各種事業の概要説明がされました。
22日は市場調査を行った後、昼食を摂りながら意見交換会が行われました。

毛刈り勉強会を開催



毛刈りの様子

5月19日、浦幌町ホルスタイン改良同志会（朝日昇司会長）は、毛刈り勉強会を朝日地区の株的場牧場で開催し、6名が参加しました。

参加者は道具を持ち、第58回浦幌町家畜共進会（5月29日開催）へ出陳する未經産牛2頭の毛刈りを行いました。また、共進会に向けて牛の見せ方等の意見交換も行われ、交流を深める場となりました。



人事異動

（令和7年6月1日付）

【業務職採用】

・営農販売部畜産課畜産係
谷山 麗奈

【業務職本採用】

・購買部燃料車両課燃料係
植松 杏音



第2回理事会



5月22日、役員室において理事会を開催し、議案3件について審議され、原案通り承認されました。

○議案

- ・第50回通常総会の招集及び総会に付議すべき議案並びに総会参考資料について
- ・道常例検査指摘事項に対する改善状況等の報告について
- ・令和7年産農産共計品の設定について

○報告事項

△総務部▽

- ・浦幌トラック株の令和6年度決算報告について
- ・令和6年度資産自己査定結果及び債権等の償却・引当並びに貸出金等債権にかかる資産査定結果について

△信用部▽

- ・贈与税納税猶予に係る債務保証解除について

△営農販売部▽

- ・信用業務に係る令和6年度（下半期）相談・苦情等対応状況について
- ・共済業務に係る令和6年度（下半期）相談・苦情等対応状況について
- ・農作業進捗状況について
- ・受託作業進捗状況について
- ・生乳生産動向について

△その他▽

- ・令和6年度決算監査に係る監事監査報告について
- ・内部監査報告について

○協議案

- ・JAうらほろ役員研修視察（案）について

新入職員農家研修



4月22日から24日の日程で新入職員農家研修（酪畜）を実施しました。

この研修は農作業等の経験が少ない新採用職員が、JA職員として組合員（農家）の一般的な仕事や組合員に関わるJAの仕事を理解し、今後の業務に活かしてもらうことを目的に行っております。

今回、当JA役員3名に農家研修の協力をいただき、研修を受けた職員5名へ取材をしました。

小山伊吹

（上浦幌支所農産課農産係）



酪農研修では、親牛の搾乳作業や子牛の哺乳作業を体験させていただきました。今まで何度か肉牛をお手伝いさせていた経験はありましたが、今回の研修で搾乳牛と肉牛のルーティンワークや育て方の違いを知ることができました。

搾乳作業をしていくにつれ、自分が搾っている乳が最終的にいつも飲んでいいる牛乳になると考えると、大変な作業ではあります。とてもやりがいのある仕事だと思いました。産まれたばかりの子牛や出産直前の牛も見られて良かったです。

3日間という短い期間でしたが、とても貴重な体験ができました。大変ありがとうございました。

植松杏音

（購買部燃料車両課燃料係）

今回、搾乳作業を中心に酪農の現場を体験させていただきました。牛と間近で接するのは初めてだったため、当初はとても緊張しましたが、前搾りやミルクカーの装着といった作業を繰り返すうちに、少しずつ慣れていき、落ち着いて取り組めるようになりました。これまで酪農に関わる機会がなかったため搾乳という作業を現場で実際に体験できたことは、大変学びの多い経験となりました。

3日間という限られた期間ではありましたが、貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございました。



令和7年度

鴨川尚悟

（営農販売部畜産課畜産係）

今回、初めて酪農の仕事を経験し、作業の大変さ、やりがいを実感することができました。

主に牛舎の掃除、麦稈入れ替え作業がメインでしたが、そのほかにも搾乳作業を体験させていただきました。牛に蹴られないよう注意しながらミルカーの装着を行いました。中には暴れる牛もいるためとても難しい作業だと思いました。

3日間という短い期間でしたが、学ぶことが多くあり、とても充実した時間を過ごせました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



佐藤祐憲

（上浦幌支所農産課農産係）

今回の酪農研修は、牛のような人より大きな動物と間近で接するという、私の28年の人生においてはじめての機会だったため、とても新鮮な経験をさせて頂くことができました。

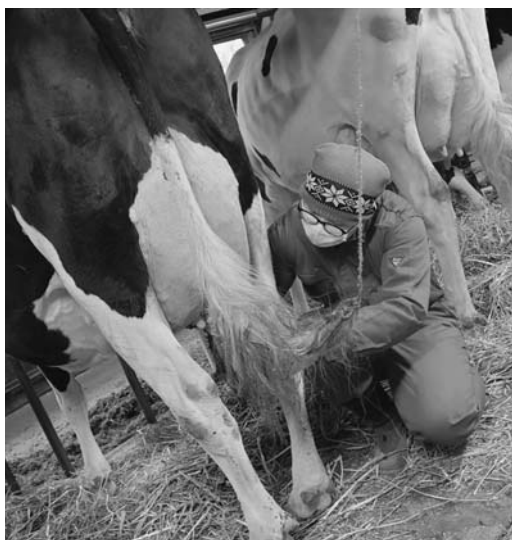
作業内容としては、古い餌や糞の掃除、新しい餌の分配、ミルカーによる搾乳作業や寝薬の補充を体験させていただきました。特に、牛の性格によって搾乳の難易度が格段に変わってくる場所は、面白さを感じることが出来たポイントでした。また、体調の悪い牛がいたため、獣医を呼んだの牛の輸液措置の様子を見ることが出来たのも、貴重な経験になりました。

2日間という短い期間ではありましたが、有意義な時間を過ごすことができました。お世話になりました坂口理事、そしてご家族・従業員の皆様、本当にありがとうございました。

高橋海翔

（信用部融資課融資係）

今回の研修は出張と重なり、2日間だけでしたが、とても貴重な体験をさせていただきました。主な作業内容は搾乳や牛舎の掃除でしたが、実際に現場に行って搾乳などの体験をし、組合員さんがどのような所で苦労しているのか、今後どのような施設や機械が必要になってくるのかをお話することができ、今後の仕事でも活かせるような経験ができました。2日間という短い期間でしたが、ありがとうございました。



肥料一斉推進のご案内

日頃より当組合購買事業につきまして、ご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度、生産資材課では肥料の一斉推進を下記の通り実施しております。

推進期間 6月9日(月)～16日(月)(予定)まで

お問合せ 購買部生産資材課まで
(TEL: 015-576-4260)

詳細につきましては、別途ご案内させていただきます

JA共済

共済一斉推進のご案内

日頃より、共済事業に対し多大なるご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

共済課では6月を「長期共済推進月間」とし、内容説明・加入推進にお伺いさせていただきます。ご多忙のところ大変恐縮ではありますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

推進期間：6月25日(水)～6月27日(金)

※集中的訪問を避けるため、上記期間前にも一部個別にお伺いさせていただきます。

タンチョウの農業被害対策について（環境省 北海道地方環境事務所） 第1回 生態・現状等と農業被害対策【畑作編1】

環境省 北海道地方環境事務所です。生息数が増加しているタンチョウについて、皆さんも

の後は巣を離れ、餌を求めて移動しながら生活します。

町内で見かける機会が増えていることと思います。タンチョウは文化財保護法で「特別天然記念物」、種の保存法で「国内希少野生動植物種」に指定され、日本人にとっては祝いの象徴ともなっている、おめでたく、なじみの深い鳥です。一方で、近年は生息数の増加に伴い、

この時期のヒナは、生まれてから1か月ほどが経過している頃です（写真）。ヒナの成長に伴って移動能力が上がることで、行動範囲も広がっていきます。

人間生活や農業との軋轢も生じています。これから全8回にわたってくみあいだよりの紙面をお借りして、その生態や農業被害の対策等について、ご紹介していきます。

◆タンチョウの農業被害対策 【畑作編1】

タンチョウは3月～4月にかけて湿地の地の上に巣を作ります。巣は、くちばしを使って枯れたヨシなどの植物を折って積み上げ、そこに通常2個の卵を産みます。卵を抱えている時期に雨が降って水かさが上がると、卵が水に濡れないよう、せつせと巣の材料を補充し、巣の嵩上げを行います。

タンチョウは雑食性で、魚やカエルなどの動物性の餌だけではなく、小麦やデントコーンなどの畑の作物を含む植物も食べてしまいます。また、体が大きいため畑に入り込むことで作物が踏みつけられて倒されてしまったり、芽生え直後の苗を引き抜いてしまったりなどの問題が生じることがあります。これらの対策として、

タンチョウは3月～4月にかけて湿地の地の上に巣を作ります。巣は、くちばしを使って枯れたヨシなどの植物を折って積み上げ、そこに通常2個の卵を産みます。卵を抱えている時期に雨が降って水かさが上がると、卵が水に濡れないよう、せつせと巣の材料を補充し、巣の嵩上げを行います。

囲場に鳥よけのテープや様々な形のかかしを置くなどが行われていますが、残念ながら、そのものの自体に危険がないということがわかると、慣れが生じてしまい、効果は一時的な場合が多いようです。

卵はオスとメスが交代で抱き、通常1か月程度でふ化します。ヒナは枯れたヨシの中で保護色となるよう、茶色をしています。親子が巣にとどまるのは生まれてから3～5日ほどで、そ

畑作での農業被害の対策は、「人が追い払いを行う」ということが基本となります。「天然記念物だから追い払ってはいけない」と誤解されていることがあります。傷つけない方法で

追い払うことは問題にはなりません。むしろ入ってはいけない場所にタンチョウが入り込んでいる場合は、是非積極的に「声を出す」「手を叩く」等によってその場所からの追い払いを行ってください。タンチョウに「その場所は利用してはいけない」ということを早い時期に学習させることが重要です。

― 次回7月号に続きます ―



写真_ビート畑に入り込んだ親子（いちばん右がヒナ）

新パズル(6月)

ニ	イ	ジ	マ	コ	ハ	ヒ	ト	ニ
ク	カ	ワ	ル	ジ	ウ	ク	ツ	セ
ア	リ	ナ	テ	チ	ラ	コ	サ	コ
ウ	ダ	コ	ガ	サ	ウ	ク	ハ	ン
ラ	ユ	タ	マ	シ	ン	コ	サ	ン
ウ	ケ	シ	ラ	ヤ	ネ	エ	ト	サ
ス	チ	ネ	マ	ヤ	マ	シ	リ	キ
サ	サ	ダ	マ	ル	マ	サ	ケ	ワ
ン	サ	エ	タ	ン	サ	ソ	ア	イ

アサマ ヤマ 浅間山(群馬県・長野県)、アソ サン 阿蘇山(熊本県)、
 アダタラ ヤマ 安達太良山(福島県)、イワキ サン 岩木山(青森県)、イワテ サン 岩手山
 (岩手県)、エ サン 恵山(北海道)、キリシマ ヤマ 霧島山(宮崎県/鹿児島
 県)、クリコメ ヤマ 栗駒山(岩手県・秋田県・宮城県)、サクラジマ
 (鹿児島県)、タルマエ サン 樽前山(北海道)、ト シマ 利島(東京都)、
 ナルコ ニイジマ 鳴子(宮城県)、新島(東京都)、ニセコ(北海道)、
 ニッコウシラネ サン 日光白根山(栃木県・群馬県)、ハク サン 白山(石川県)、
 ハコネ ヤマ 箱根山(神奈川県)、ヒツチ ガ タケ 燧ヶ岳(福島県)、マシユウ 摩周(北海
 道)、ラウス サン 羅臼山(国後島)

□ 解き方

現在、日本には気象庁が認定した活火山が111あります(北方領土を含む)。

そのうち50は気象庁が常時観測・監視をしています。

今回は、それらの活火山を並べてみました。

使わなかった文字を上から順(同じ段は左から順)に並べてできる活火山をお答えください。

□ 発表

正解は本紙7月号に掲載します。

※ご意見・ご要望等がございましたら、企画振興課教育情報係までお問合せ下さい。(TEL…578-1706)

エ	ダ	ミ	ナ	ノ	メ	ズ	ス	ヨ
シ	ツ	バ	メ	ノ	ヨ	ウ	ニ	ル
ポ	ン	ト	リ	ノ	ウ	タ	ミ	ノ
ア	オ	イ	ウ	サ	ギ	□	カ	ギ
カ	ゼ	ニ	タ	ツ	ラ	イ	オ	ン
ナ	ン	ワ	ス	ヤ	バ	ク	オ	ギ
リ	ド	チ	マ	ハ	マ	メ	レ	ツ
ア	ゲ	ハ	チ	ヨ	ウ	ネ	ツ	ネ
マ	メ	ダ	カ	ノ	ガ	ツ	コ	ウ

5月号の
答は
ANSWER
シロクマ(スピッツ)
でした



**家の光100周年
ダンスコンテスト**

まずはこちらをチェック!

特設サイト



応募方法から関連動画まで
すべて確認できます

**振付レクチャー
動画**



**楽曲PV
(プロモーションビデオ)は
こちらから!**



募集期間
令和7年2月13日(木)~10月31日(金)

募集部門
オリジナル楽曲(Rice vegetable meat)を使用
どちらの部門も対象は、1番のサビ部分のみ(約30秒)

①公式ダンス部門……規定の振り付けを踊る
②フリーアレンジ部門……自由に表現
 (ダンス以外もOK。楽器演奏、なわとび、農作業、スコップ三味線、ローラースケートなど)

賞と賞金
 <両部門ともに>
 ★大賞(1グループ) 賞金 20万円
 ★準大賞(2グループ) 賞金 10万円
 ★特別賞(10グループ) 賞金 1万円
 ◎応募者のなかから抽選で100名にプレゼント(入浴剤詰め合わせ)も贈呈!

ボーカルは歌手のこびさん



みんなで
応募しよう!

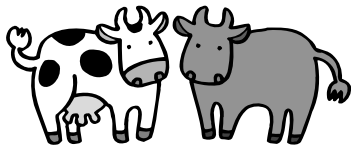


JA共済オリジナルキャラクター
「ひとのわぐま」

主催 (一社)家の光協会 協賛 JA共済連
 後援 JA全中、JA全農、農林中央金庫、JA全厚連、(株)農協観光、(株)日本農業新聞、JA全国女性協、JA全青協

ちくさん

情報



詳しくは
宮農販売部
畜産課まで
お問い合わせ
下さい
☎576-4115

◎ホクレン十勝家畜市場

・育成市場（5月15日）（単位：円 ※税込み価格）
販売頭数 最高価格 最低価格 浦幌平均価格 十勝平均価格
育成牛 10 404,800 237,600 308,990 333,252

・乳牛市場（5月13日）（単位：円 ※税込み価格）
販売頭数 最高価格 最低価格 浦幌平均価格 十勝平均価格
初妊牛(ET除) 0 0 0 0 734,716
初妊牛(ET) 0 0 0 0 835,466
経産牛 0 0 0 0 462,929

・乳牛市場（5月27日）（単位：円 ※税込み価格）
販売頭数 最高価格 最低価格 浦幌平均価格 十勝平均価格
初妊牛(ET除) 4 832,700 587,400 713,900 686,881
初妊牛(ET) 0 0 0 0 856,796
経産牛 0 0 0 0 428,633

次回市場 育成牛 6月12日（農協順：21）

乳牛 6月9日（農協順：13）

7月市場 育成牛 7月9日（農協順：8）

乳牛 7月7日（農協順：22）

・肉牛市場（5月8日）（単位：円 ※税込み価格）
販売頭数 最高価格 最低価格 浦幌平均価格 十勝平均価格
和牛素牛(去勢) 61 988,900 363,000 745,133 782,125
和牛素牛(雌) 37 814,000 425,700 640,289 661,820
繁殖雌牛 3 644,600 622,600 636,167 675,543
廃用牛 20 625,900 284,900 474,155 451,441

次回市場 6月3日・18日

（農協順 黒毛：8・交雑牛：7）

7月市場 7月3日・17日

（農協順 黒毛：10・交雑牛：8）

◎ホクレン十勝枝肉市場（5月市場平均）

（単位：kg/円 ※税抜単価）

A-5 A-4 A-3 A-2 平均単価
和牛 2,254 2,080 1,933 1,700 2,184

次回市場 6月6日・21日

7月市場 7月5日・19日

◎初生犢の集荷は、十勝中央家畜市場対応となり、下記の日程で集荷致します。

◎十勝中央家畜市場

6月開催日

3日・6日・10日・13日・17日・20日・24日・27日

7月開催日

1日・4日・8日・11日・15日・18日・22日・25日・29日

◎畜産公社出荷日 6月都度協議

◎畜産物の販売希望者は、早めに畜産課へご連絡下さい。集荷には特段のご協力をお願い致します。尚、初乳は充分与えて下さい。

◎きれいに搾って素早く冷却

◎めざせランク1 = 体細胞数30万以下、生菌数1万以下

△暑熱対策としての換気△

換気は自然換気と機械換気の2種類に分けられます。自然換気とは、自然に発生する風を利用した換気方法で、牛の密度が小さい牛舎で大きな効果を発揮します。機械換気とは、ファン等から生み出した風を利用する換気方法で、牛舎の気密性を高めることで大きな効果を発揮します。これらの換気を導入・実施する際には、牛舎構造を踏まえて風の入気と排気の道順を整備することが重要です。強力な風を生み出すファンがあっても排気する場所がなければ、牛舎

内で空気が対流する状態となるため換気は成立しません。また整備した風の入気側から排気側に空気が到達しなければ牛舎内に同じ空気が留まる状態となるため換気は成立しません。特に、機械換気は牛舎の気密性を重要視するため、換気が成立していないと牛舎内で熱がこもる状態となります。排気場所が風が来るかどうかで換気が成立していることを確認することができ、一度確認してみてもいいか

◎浦幌町の乳牛頭数（搾乳農家）4月

経産牛			育成牛	合計
搾乳牛	乾乳牛	計		
4,899頭	616頭	5,515頭	2,655頭	8,170頭

◎生乳生産量（4月出荷分）

実績乳量	前年実績対比	4月実績乳量	4月前年対比	搾乳牛1日1頭当乳量
4,678t	102.3%	4,678t	102.3%	31.8kg

◎生乳成分と乳代単価（4月）

項目	脂肪率 %	無脂固形分率 %	単価内訳(円)			
			生乳単価	補給金単価	集送乳調整金	合計
平均						
浦幌町	4.06	8.94	111.63	7.56	2.27	121.46
十勝	4.06	8.91	111.49	7.56	2.27	121.32
全道	4.14	8.9	112.48	7.56	2.27	122.31

※乳代について(令和2年4月分より共販経費控除前の金額を使用しております。)

◎衛生的乳質検査結果（4月）

ランク	生菌数			体細胞数	戸数
	1	2	3	1	
浦幌町	108 (94.7)	6 (5.3)	0 (0.0)	81 (81.0)	38
十勝	2,748 (97.1)	79 (2.7)	2 (0.2)	2,549 (93.8)	946
全道	12,215 (96.3)	457 (3.6)	8 (0.1)	10,733 (89.9)	4,270

※上段は3旬計の件数：下段（ ）は%



第2回組合員の集い 開催のお知らせ

日 時 令和7年7月14日（月）
11時00分～（雨天決行）
場 所 西町特設会場



昨年、名称をリニューアルした「組合員の集い」を今年も開催いたします。
組合員・ご家族の皆様のご参加をお待ちしております。
なお、詳しい内容と参加とりまとめについては後日ご案内しますので、よろしくお願ひ致します。

問い合わせ先 総務部企画振興課 TEL：015-578-7068

第1回 組合員の集いの様子



編集後記

紫陽花が花を咲かせる季節となりました。
初夏が過ぎ、過ごしやすいい気温になったことを感じます。これから強い日差しが照り付ける日が来るとは思いますが、夏バテにはご注意ください。食欲が落ちやすくなり、食事を摂らないまましていると栄養不足が懸念されます。食欲減退しているときにも栄養を取り入れるために、ビタミンB1が含まれる食品（豚肉や豆類、ほうれんそうなど）やアリシンが含まれる食品（ネギやにんにく）がおすすめです。ビタミンB1は疲労回復に、アリシンはビタミンB1の吸収を高める効果がありますので、ぜひ食事へ取り入れてみてください。

カレンダー

※ 行事日程は変更になる場合があります。

日	事 項
6 / 18（水）	内部監査・監査代替的調査（中央会）～20日
19（木）	J A うらほろ 理事研修
	第4回理事会
25（水）	令和7年度共済一斉推進～27日
7 / 10（木）	監事監査（第一四半期）～11日